

2021年2月21日主日礼拝

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会

招詞：ペテロの手紙第一 2章 2 1 節 b～2 5 節

キリストも、あなたがたのために苦しみを受け、その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残された。キリストは罪を犯したことがなく、その口には欺きもなかった。ののしられても、ののしり返さず、苦しめられても、脅すことをせず、正しくさばかれる方にお任せになった。キリストは自ら十字架の上で、私たちの罪をその身に負われた。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるため。その打ち傷のゆえに、あなたがたは癒やされた。あなたがたは羊のようにさまよっていた。しかし今や、自分のたましいの牧者であり監督者である方のもとに帰った。

賛美：教会福音讃美歌 118「丘に立てる荒削りの」

1. 丘に立てる 荒削りの 十字架にかかりて
救い主は 人のために 捨てませりいのちを
♪ 十字架にイエス君 われを贖いたもう
十字架の悩みは わが罪のためなり
2. 世人（よびと）笑い 嘲（あざけ）るとも 十字架は慕わし
小羊イエス 神の御子が つけられし木なれば
♪ 十字架にイエス君 われを贖いたもう
十字架の悩みは わが罪のためなり
3. 朱（あけ）に染みし 荒削りの 十字架は麗（うるわ）し
赦し与え きよくするは ただ主の血あるのみ
♪ 十字架にイエス君 われを贖いたもう
十字架の悩みは わが罪のためなり
4. 責めも恥も 辛くあらじ 十字架に代わりて
たまの冠（かむり） 受くる時を 日々待てるわが身は
♪ 十字架にイエス君 われを贖いたもう
十字架の悩みは わが罪のためなり

聖書朗読：

17 神のみこころであるなら、悪を行って苦しみを受けるより、善を行って苦しみを受けるほうがよいのです。18 キリストも一度、罪のために苦しみを受けられました。正しい方が正しくない者たちの身代わりになられたのです。それは、肉においては死に渡され、霊においては生かされて、あなたがたを神に導くためでした。19 その霊においてキ

リストは、捕らわれている霊たちのところに行って宣言されました。20 かつてノアの時代に、箱舟が造られていた間、神が忍耐して待っておられたときに従わなかった霊たちにです。その箱舟に入ったわずかの人たち、すなわち八人は、水を通して救われました。21 この水はまた、今あなたがたをイエス・キリストの復活を通して救うバプテスマの型なのです。バプテスマは肉の汚れを取り除くものではありません。それはむしろ、健全な良心が神に対して行う誓約です。22 イエス・キリストは天に上り、神の右におられます。御使いたちも、もろもろの権威と権力も、この方に服従しているのです。

1 キリストは肉において苦しみを受けられたのですから、あなたがたも同じ心構えで自分自身を武装しなさい。肉において苦しみを受けた人は、罪との関わりを断っているのです。2 それは、あなたがたが地上での残された時を、もはや人間の欲望ではなく、神のみこころに生きようになるためです。3 あなたがたは異邦人たちがしたいと思っていることを行い、好色、欲望、泥酔、遊興、宴会騒ぎ、律法に反する偶像礼拝などにふけりましたが、それは過ぎ去った時で十分です。4 異邦人たちは、あなたがたと一緒に、度を越した同じ放蕩に走らないので不審に思い、中傷しますが、5 彼らは、生きている者と死んだ者をさばこうとしておられる方に対して、申し開きをすることになります。6 このさばきがあるために、死んだ人々にも生前、福音が宣べ伝えられていたのです。彼らが肉においては人間としてさばきを受けても、霊においては神によって生きるためでした。

賛美：教会福音讃美歌 419「うたがい迷いの」

1. うたがい迷いの 闇夜をついて、恐れずたゆまず われらは進む
行く手にかがやく み光あれば、ともに手を取りて よろこび進む
2. われらを結べる 御霊はひとつ、われらに通える いのちもひとつ、
ひとつの御糧（みかて）に生まれつつ、ひとつのめあてにむかいて進む。
3. 誉れも栄えも 互いに分ち 憂いも悩みも 相互（かたみ）にうけて、
ひとつのみいくさ 共にたたかい、ひとつのかちうた 等しくうたう。
4. いざいざ同胞（はらから）十字架を負いて、み国の道をば雄々しく歩まん、
世の旅おわりて 栄えの主より いのちのかむりを 賜わる日まで

頌栄：教会福音讃美歌 271「父・子・聖霊の」

父・子・聖霊の ひとりの主よ
栄えと力は ただ主にあれ とこしえまで アーメン